

1/5/2. (Item 2 from file: 351)

DIALOG(R) File 351:Derwent WPI

(c) 2005 Thomson Derwent. All rts. reserv.

014155193 **Image available**

WPI Acc No: 2001-639420/200173

XRPX Acc No: N01-477917

Cellular telephone for backup of data of cellular telephone includes control information storage

Patent Assignee: AOYAMA S (AOYA-I)

Inventor: AOYAMA S

Number of Countries: 025 Number of Patents: 008

Patent Family:

Patent No	Kind	Date	Applicat No	Kind	Date	Week	
WO 200176302	A1	20011011	WO 2001JP2685	A	20010329	200173	B
JP 2001285954	A	20011012	JP 2000100017	A	20000331	200176	
EP 1198152	A1	20020417	EP 2001917645	A	20010329	200233	
			WO 2001JP2685	A	20010329		
KR 2002026443	A	20020410	KR 2001715306	A	20011129	200267	
US 20020160760	A1	20021031	WO 2001JP2685	A	20010329	200274	
			US 2001980056	A	20011129		
CN 1381154	A	20021120	CN 2001801468	A	20010329	200319	
JP 3404353	B2	20030506	JP 2000100017	A	20000331	200330	
TW 530509	A	20030501	TW 2001107380	A	20010328	200373	

Priority Applications (No Type Date): JP 2000100017 A 20000331

Patent Details:

Patent No Kind Lan Pg Main IPC Filing Notes

WO 200176302 A1 J 33 H04Q-007/38

Designated States (National): CN KR US

Designated States (Regional): AT BE CH CY DE DK ES FI FR GB GR IE IT LU MC NL PT SE TR

JP 2001285954 A 14 H04Q-007/38

EP 1198152 A1 E H04Q-007/38 Based on patent WO 200176302

Designated States (Regional): AT BE CH CY DE DK ES FI FR GB GR IE IT LI LU MC NL PT SE TR

KR 2002026443 A H04B-007/26

US 20020160760 A1 H04M-011/10

CN 1381154 A H04Q-007/38

JP 3404353 B2 13 H04Q-007/38 Previous Publ. patent JP 2001285954

TW 530509 A H04Q-007/00

Abstract (Basic): WO 200176302 A1

NOVELTY - Upon establishing a wireless speech connection with a host station (12), a cellular telephone (10) automatically sends data for backup that includes at least control information stored in the telephone (10). The data transmitted from the cellular telephone (10) are saved in a data backup device (14) of the host office (12).

USE - Cellular telephone for backup of data of cellular telephone includes control information storage

DESCRIPTION OF DRAWING(S) - Host station (12)

Cellular telephone (10)

Telephone (10)

Data backup device (14)

Host office (12)

pp; 33 DwgNo 1/2

Title Terms: CELLULAR; TELEPHONE; DATA; CELLULAR; TELEPHONE; CONTROL; INFORMATION; STORAGE

Derwent Class: W01

International Patent Class (Main): H04B-007/26; H04M-011/10; H04Q-007/00; H04Q-007/38

International Patent Class (Additional): H04B-001/38; H04M-001/00; H04M-001/274; H04M-003/00; H04M-003/42; H04M-011/00

File Segment: EPI

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2001-285954
(P2001-285954A)

(43) 公開日 平成13年10月12日 (2001.10.12)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード (参考)
H 0 4 Q 7/38		H 0 4 M 1/274	5 K 0 2 4
H 0 4 M 1/274		3/42	Z 5 K 0 3 6
3/42		11/00	3 0 2 5 K 0 6 7
11/00	3 0 2	H 0 4 B 7/26	1 0 9 Q 5 K 1 0 1
			1 0 9 M 9 A 0 0 1

審査請求 有 請求項の数15 O L (全 14 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2000-100017 (P2000-100017)

(22) 出願日 平成12年3月31日 (2000.3.31)

(71) 出願人 399125724

青山 真二

千葉県市川市押切9番1-301号

(72) 発明者 青山 真二

千葉県市川市押切9番1-301号

(74) 代理人 100064469

弁理士 菊池 新一 (外1名)

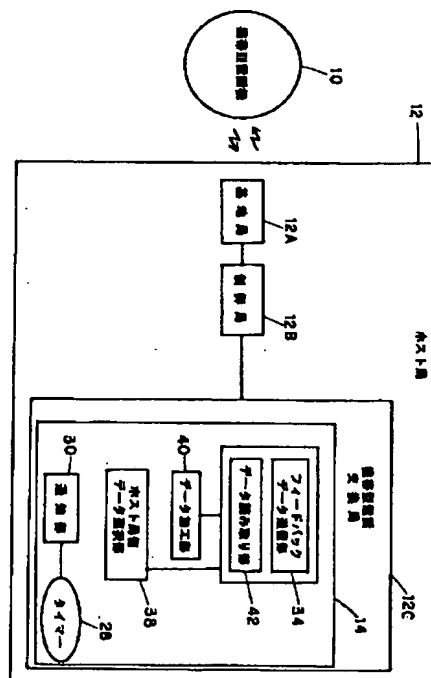
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 携帯型電話機のデータバックアップ方法並びに携帯型電話機及び携帯型電話機のデータバックアップ装置

(57) 【要約】

【課題】 携帯型電話機においてユーザーが特に意識してバックアップのための作業をしなくてもデータの消失をほぼ完全に防止して簡易に再利用することができると同時に、電話機の故障や買い換えにも簡易に対応する。

【解決手段】 携帯型電話機10に記憶された少なくとも制御情報を含むバックアップすべきデータを、携帯型電話機10が通話のためにホスト局12との間で無線信号を介して音声信号の授受を開始したときに、この通話に連動して自動的にホスト局12に伝送し、携帯型電話機10から伝送されたデータをホスト局12に設置されたデータバックアップ装置14に保存する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 携帯電話機、簡易型携帯電話機、自動車電話機、船舶電話機、衛星携帯電話機その他の携帯型電話機に記憶されたデータをバックアップする携帯型電話機のデータバックアップ方法において、前記携帯型電話機に設定、記憶された少なくとも前記携帯型電話機の作動のために必要な制御情報又は設定機能情報若しくは電話番号、着信電話番号情報、発信電話番号情報、通話時間等の通話情報その他の任意のデータを前記携帯型電話機が通話のためにホスト局との間で無線信号を介して音声信号の授受を開始したときに前記通話に連動して自動的に前記ホスト局に伝送し、前記携帯型電話機から伝送されたデータを前記ホスト局に設置された又は前記ホスト局に接続されたデータバックアップ装置に保存して前記携帯型電話機に記憶されたデータをバックアップすることを特徴とする携帯型電話機のデータバックアップ方法。

【請求項2】 請求項1に記載の携帯型電話機のデータバックアップ方法であって、前記携帯型電話機に設定、記憶された少なくとも前記携帯型電話機の作動のために必要な制御情報又は設定機能情報若しくは電話番号、着信電話番号情報、発信電話番号情報、通話時間等の通話情報その他の任意のデータをタイマーにより設定された任意の時間に自動的に前記ホスト局に伝送することを特徴とする携帯型電話機のデータバックアップ方法。

【請求項3】 請求項1又は請求項2に記載の携帯型電話機のデータバックアップ方法であって、前記ホスト局に設置された又は前記ホスト局に接続されたデータバックアップ装置に保存されたデータを前記携帯型電話機にフィードバックして前記携帯型電話機に再記憶させることを特徴とする携帯型電話機のデータバックアップ方法。

【請求項4】 請求項1乃至請求項3のいずれかに記載の携帯型電話機のデータバックアップ方法であって、前記携帯型電話機から前記ホスト局へ伝送すべきデータ又は前記ホスト局に設置された若しくは前記ホスト局に接続された前記データバックアップ装置から前記携帯型電話機にフィードバックすべきデータを任意に選択して設定することができることを特徴とする携帯型電話機のデータバックアップ方法。

【請求項5】 請求項1乃至請求項4のいずれかに記載の携帯型電話機のデータバックアップ方法であって、前記ホスト局に設置された又は前記ホスト局に接続されたデータバックアップ装置において前記携帯型電話機から受信したデータを一定の条件に該当する場合には自動的に加工又は他の情報に置換して、前記加工されたデータを前記携帯型電話機へフィードバックすることを特徴とする携帯型電話機のデータバックアップ方法。

【請求項6】 ホスト局との間で無線を介して音声信号を授受して被呼者との通話を可能にする通話部を備えた

携帯電話機、簡易型携帯電話機、自動車電話機、船舶電話機、衛星携帯電話機その他の携帯型電話機において、前記携帯型電話機は、前記携帯型電話機に設定、記憶された少なくとも前記携帯型電話機の作動のために必要な制御情報又は設定機能情報若しくは電話番号、着信電話番号情報、発信電話番号情報、通話時間等の通話情報その他の任意のデータを前記携帯型電話機が前記通話部により通話のためにホスト局との間で無線信号を介して音声信号の授受を開始すると前記通話に連動して自動的に前記ホスト局に送信するデータ送信部を備えていることを特徴とする携帯型電話機。

【請求項7】 請求項6に記載の携帯型電話機であって、前記データ送信部は、前記携帯型電話機に設定、記憶された少なくとも前記携帯型電話機の作動のために必要な制御情報又は設定機能情報若しくは電話番号、着信電話番号情報、発信電話番号情報、通話時間等の通話情報その他の任意のデータをタイマーにより設定された任意の時間に自動的に前記ホスト局に送信することを特徴とする携帯型電話機。

【請求項8】 請求項6又は請求項7に記載の携帯型電話機であって、前記ホスト局に送信したデータを前記携帯型電話機にフィードバックして前記携帯型電話機に再記憶させるデータフィードバック部を更に備えていることを特徴とする携帯型電話機。

【請求項9】 請求項6乃至請求項8のいずれかに記載の携帯型電話機であって、前記データ送信部により前記携帯型電話機から前記ホスト局へ送信すべきデータ又は前記データフィードバック部により前記ホスト局側から前記携帯型電話機にフィードバックすべきデータを任意に選択して設定する電話機側データ選択部を更に備えていることを特徴とする携帯型電話機。

【請求項10】 携帯電話機、簡易型携帯電話機、自動車電話機、船舶電話機、衛星携帯電話機その他の携帯型電話機に記憶されたデータをバックアップする携帯型電話機のデータバックアップ装置において、前記携帯型電話機に設定、記憶された少なくとも前記携帯型電話機の作動のために必要な制御情報又は設定機能情報若しくは電話番号、着信電話番号情報、発信電話番号情報、通話時間等の通話情報その他の任意のデータを前記ホスト局に送信すべきことをタイマーにより設定された任意の時間に自動的に前記携帯型電話機へ通知する通知部を備えていることを特徴とする携帯型電話機のデータバックアップ装置。

【請求項11】 携帯電話機、簡易型携帯電話機、自動車電話機、船舶電話機、衛星携帯電話機その他の携帯型電話機に記憶されたデータをバックアップする携帯型電話機のデータバックアップ装置において、前記データバックアップ装置は、前記携帯型電話機との間で無線を介して音声信号を授受して被呼者との通話を可能にするホスト局に設置され又は前記ホスト局に接続され、前記携

10

20

30

40

50

帯型電話機に設定、記憶された少なくとも前記携帯型電話機の作動のために必要な制御情報又は設定機能情報若しくは電話番号、着信電話番号情報、発信電話番号情報、通話時間等の通話情報その他の任意のデータを前記携帯型電話機が通話のために前記ホスト局との間で無線信号を介して音声信号の授受を開始すると前記通話に連動して自動的に前記携帯型電話機から読み取るデータ読み取り部を備え、前記データ読み取り部により読み取ったデータを保存することを特徴とする携帯型電話機のデータバックアップ装置。

【請求項12】 請求項11に記載の携帯型電話機のデータバックアップ装置であって、前記データ読み取り部は、前記携帯型電話機に設定、記憶された少なくとも前記携帯型電話機の作動のために必要な制御情報又は設定機能情報若しくは電話番号、着信電話番号情報、発信電話番号情報、通話時間等の通話情報その他の任意のデータをタイマーにより設定された任意の時間に自動的に前記携帯型電話機から読み取ることを特徴とする携帯型電話機のデータバックアップ装置。

【請求項13】 請求項10乃至請求項12のいずれかに記載の携帯型電話機のデータバックアップ装置であって、前記保存したデータを前記携帯型電話機にフィードバックして前記携帯型電話機に再記憶させるフィードバックデータ送信部を備えていることを特徴とする携帯型電話機のデータバックアップ装置。

【請求項14】 請求項10乃至請求項13のいずれかに記載の携帯型電話機のデータバックアップ装置であって、前記データ読み取り部により前記携帯型電話機から読み取るべきデータ又は前記フィードバックデータ送信部により前記携帯型電話機にフィードバックすべきデータを任意に選択して設定することができるホスト局側データ選択部を備えていることを特徴とする携帯型電話機のデータバックアップ装置。

【請求項15】 請求項10乃至請求項14のいずれかに記載の携帯型電話機のデータバックアップ装置であって、前記携帯型電話機から受信したデータを一定の条件に該当する場合には自動的に加工又は他の情報に置換するデータ加工部を更に備えていることを特徴とする携帯型電話機のデータバックアップ装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、携帯型電話機に設定、記憶された電話番号等のデータをバックアップする携帯型電話機のデータバックアップ方法、並びに、この方法の実施に直接使用する携帯型電話機及びデータバックアップ装置の改良に関するものである。

【0002】

【従来の技術】近年の携帯電話機、簡易型携帯電話機（以下、場合によって「PHS」と称する。）等の携帯型電話機は、予め相手先の電話番号を設定して記憶する

メモリダイヤル機能を一般的に有しているため、携帯型電話機の利用者においても、自ら相手先の電話番号等を別途控えることなく、専らこのメモリダイヤル機能をもって相手先の電話番号を管理していることが多い。

【0003】従って、自己の携帯型電話機の紛失、故障により、あるいは、誤操作又は衝撃等の外的要因等による電話番号等のデータの消失等の何らかの原因によって、この相手方の電話番号等のデータを利用できなくなった場合にユーザーが被る不利益は非常に多大なものとなっている。また、このようにデータを利用できなくなった場合のみならず、携帯型電話機の買い換え時等においても、元の携帯型電話機に記憶された電話番号等のデータを新しい携帯型電話機等に自ら入力し直すのには、非常に手間が掛かる。更に、とある電話機において記憶された電話番号等を他の電話機において利用することができれば非常に利便性が高まる。

【0004】これらの点を考慮して、携帯型電話機等に記憶された電話番号等のデータを外部記憶装置に保存する技術が多数提案されている。しかし、その多くは、携帯型電話機とは別に、特別に外部記憶のための装置等をユーザー自らが用意しなければならず面倒であった（特開昭55-128955号公報、特開昭58-58669号公報、特開昭60-49463号公報、特開昭61-20464号公報、特開昭61-43050号公報、特開昭64-22153号公報、特開平2-172355号公報、特開平4-302245号公報、特開平5-145476号公報、特開平9-64959号公報、特開平10-32631号公報、特開平11-74962号公報、実開昭62-112241号公報、実開平4-110034号公報等参照）。

【0005】また、これらの専ら電話番号の記憶のために特別に用意される装置ではなく、いわゆるモバイルギヤと称される一般の情報処理装置やパーソナルコンピュータとの間で、電話番号等のデータを授受することができる技術も提案されているが、これらも携帯型電話機とは別の装置をユーザーにおいて用意しなければならず面倒である点には変わりがない（例えば、特開平5-56131号公報、特開平5-292172号公報、特開平6-46120号公報、特開平6-90309号公報、特開平6-244986号公報、特開平7-111525号公報、特開平8-6902号公報等参照）。

【0006】この点、携帯型電話機の利用者の側で外部記憶装置を用意することなく、短縮ダイヤル情報を外部記憶装置に蓄積し、他の携帯型電話機においてもその短縮ダイヤル情報を利用できるようにするため、携帯型電話機が接続される交換局や専用業者等において外部記憶装置を設置する技術も提案されている（特開平8-307944号公報参照）。

【0007】

【発明が解決しようとする課題】しかし、この交換局等

に外部記憶装置を設置する技術を含め、上述した従来技術においては、いずれも、第1に、ユーザー自らが電話番号等のデータを外部記憶装置に保存、あるいは、バックアップする作業、あるいはそのための指示をしなければならず、非常に面倒であった。また、この結果、ユーザーが電話番号等の必要なデータをバックアップしていなかった又は忘れていた場合において、電話番号等のデータを誤って消失させてしまったときには、以後そのデータを復旧させることができないおそれが生ずるという問題がある。このことは、バックアップしたデータの

利用を要する場合というのが、むしろ一般に不意に訪れることを考慮すると、非常に大きな問題といえる。
【0008】なお、電源に連動して記憶動作をするRAM、SRAM等の揮発性メモリに記憶されたデータを充電と合わせて携帯型電話機に記憶する技術も提供されているが(特開平5-55979号公報参照)、これは、予め別途用意された外部記憶装置に記憶されたデータを携帯型電話機に再記憶させる作業を充電に合わせて行うだけであり、しかも、単にRAMが通電により動作可能な状況とならなければデータを記憶できないことから、充電作業と合わせてあるいは充電してRAMが動作可能となった後に再記憶させるだけであるため、そもそも、携帯型電話機に再記憶させるべきデータを外部記憶装置に予め保存あるいはバックアップしていなかったときは、データの消失に対して、やはり全く対応することができないと共に、上記従来技術と同様に、バッテリーの消耗に備えてこの外部記憶装置をも携帯型電話機とは別に予め用意し、また、携帯しなければ、データを復旧させることができず、面倒であることには変わりがない問題がある。

【0009】また、第2に、上記のいずれの従来技術も、相手方の電話番号等の主に特定人に対して電話を掛けるためデータのバックアップのみを目的としているため、携帯型電話機の作動のために必要な制御情報、即ち、電話機として最低限機能するための着信や発信の待ち受け状態にするために必要な電話機固有のプログラム等の制御情報が、何らかの原因で消失した場合、即ち、故障した場合には、対応することができない問題もあった。また、その他、従来技術では、例えば、暗証番号や着信音の調整等のユーザー個人が設定する設定機能情報も特にバックアップできなかったため、例えば、電話機を買い換えたとき等に、ユーザー自らが再度、電話番号以外のこれらの設定機能情報を入力し直さなければならず、非常に手間が掛かる問題があった。

【0010】本発明が解決しようとする課題は、上記の問題点に鑑み、ユーザーが特に意識してバックアップのための作業をしなくてもデータの消失をほぼ完全に防止して簡易に再利用することができると同時に、電話機の故障や買い換えにも簡易に対応することができる携帯型電話機のデータバックアップ方法並びにこの方法に使用

する携帯型電話機及びデータバックアップ装置を提供することにある。

【0011】

【課題を解決するための手段】本発明は、上記の課題を解決するための第1の手段として、携帯電話機、簡易型携帯電話機、自動車電話機、船舶電話機、衛星携帯電話機その他の携帯型電話機に記憶されたデータをバックアップする携帯型電話機のデータバックアップ方法において、携帯型電話機に設定、記憶された少なくとも携帯型電話機の作動のために必要な制御情報又は設定機能情報若しくは電話番号、着信電話番号情報、発信電話番号情報、通話時間等の通話情報その他の任意のデータを携帯型電話機が通話のためにホスト局との間で無線信号を介して音声信号の授受を開始したときに通話に連動して自動的にホスト局に伝送し、この携帯型電話機から伝送されたデータをホスト局に設置された又はホスト局に接続されたデータバックアップ装置に保存して携帯型電話機に記憶されたデータをバックアップすることの特徴とする携帯型電話機のデータバックアップ方法を提供するものである。

【0012】このように、携帯型電話機の通常の使用状態である通話に連動して自動的に電話番号等のデータをホスト局に送信してバックアップ装置に保存すると、ユーザーが特に意識してバックアップのための作業をすることなく、電話番号等を確実にバックアップすることができるため、手間がかからないと同時にバックアップのし忘れにより大切なデータを消失させてしまうことをほぼ完全に防止することができる。

【0013】また、この場合、上記のように、電話番号等のユーザーが入力した情報だけではなく、携帯型電話機の作動のために必要な制御情報、例えば、電話機として最低限機能するための着信や発信の待ち受け状態にするために必要な電話機固有のプログラム等の制御情報をもバックアップしているため、何らかの原因で制御情報に障害が発生して故障状態となった場合でもバックアップしたデータにより容易に復旧させることが可能となる。また、例えば、各種設定をするための暗証番号や着信音の調整等のユーザー個人が設定する各種設定機能情報もバックアップしているため、これらのデータが消失した場合は勿論、電話機を買い換えたとき等にも、新しい電話機において、バックアップデータを利用することにより、ユーザー自らが再度、これらの設定機能情報を入力し直す必要がなく、手間を要しない。

【0014】即ち、本発明において、「携帯型電話機の作動のために必要な制御情報」とは、電話機として最低限機能するための着信や発信の待ち受け状態にするために必要な電話機固有のプログラムを指し、また、「設定機能情報」とは、その待ち受け状態を所定の環境に設定するためにユーザーが設定する各種情報(例えば、暗証番号や着信音の選択、着信音量、通話音量の調整、留守

番電話の設定、ダイヤルキーロック等)をいう。

【0015】なお、これらの制御情報や設定機能情報、また、電話番号のほか、上記のように、通話情報のうち、着信電話番号情報(着信履歴)や発信電話番号情報(発信履歴)もバックアップすると、特に、これらの通話情報量が携帯型電話機におけるメモリ限度を超えて前のデータが携帯型電話機からは消去された場合であっても、後に確認、利用することができ、特に、これらの情報をメモリダイヤル(電話帳)に記憶していなかった場合であっても、後から確認、利用することができる。また、通話時間もバックアップすることにより後に利用時間、利用料金の照合をする際に利用することができる。

【0016】また、このように、通話のためのホスト局に設置された又はホスト局に接続されたバックアップ装置にバックアップすると、ユーザーの側で特にバックアップのための特別な装置を用意する必要がない。

【0017】なお、携帯型電話機は、通常、各地に設置された基地局(衛星携帯電話にあつては衛星)に電波を送信し、この基地局に接続される携帯型電話交換局(携帯型電話機の種類のよつては、基地局に接続される制御局と、この制御局に接続される携帯型電話交換局：一般の有線電話との通話の場合には、更にこの携帯型電話交換局に接続される一般交換局)を介して、他の電話機との通話をするものであるが、本発明において「ホスト局」とは、この携帯型電話機からの電波を受け取る基地局や制御局、携帯型電話交換局を指す。

【0018】もっとも、基地局は、各地に点在し、一時的にはともかくデータを一括して保存・管理することに適さない面もあるため、データバックアップ装置は制御局や携帯電話交換局に設置することが一般には望ましく、また、このデータバックアップ装置は、更にホスト局自体に設置するのではなく、管理センター等の、このホスト局に接続される情報管理のための別の箇所等に設置することもできる。このように、ホスト局とは別にデータバックアップ装置を設置する場合には、このデータバックアップ装置を制御局や携帯型電話交換局ではなく基地局と接続し、バックアップすべきデータについてはこの基地局から管理センター等のデータバックアップ装置に直接送信することもできる。

【0019】また、本発明は、上記の課題を解決するための第2の手段として、上記第1の課題解決手段において、携帯型電話機に設定、記憶された少なくとも前記携帯型電話機の作動のために必要な制御情報又は設定機能情報若しくは電話番号、着信電話番号情報、発信電話番号情報、通話時間等の通話情報その他の任意のデータをタイマーにより設定された任意の時間に自動的にホスト局に伝送することを特徴とする携帯型電話機のデータバックアップ方法を提供するものである。

【0020】このように、バックアップすべきデータをタイマーにより設定された任意の時間に自動的にホスト

局に伝送すると、ユーザーが長期にわたつて着信、発信等の通話をしない場合においても、確実に必要なデータをバックアップすることができ、誤つてデータを消失させることをより完全に防止することができる。

【0021】本発明は、上記の課題を解決するための第3の手段として、上記第1又は第2の課題解決手段において、ホスト局に設置された又はホスト局に接続されたデータバックアップ装置に保存されたデータを携帯型電話機にフィードバックして携帯型電話機に再記憶させることを特徴とする携帯型電話機のデータバックアップ方法を提供するものである。

【0022】このように、データバックアップ装置に記憶されたデータを携帯型電話機にフィードバックすると、誤つて電話番号その他のデータを消去してしまった場合にも、簡単に元の状態に復旧させることができ、特に制御情報のフィードバックにより故障を簡易に復旧させることができると同時に、携帯型電話機を買い換え等により変更した場合にも以前の携帯型電話機において設定・使用していた電話番号等のデータを再度、入力、設定し直すことなく、そのまま使用することができる。

【0023】本発明は、上記の課題を解決するための第4の手段として、上記第1乃至第4のいずれかの課題解決手段において、携帯型電話機からホスト局へ伝送すべきデータ又はホスト局に設置された若しくはホスト局に接続されたデータバックアップ装置から携帯型電話機にフィードバックすべきデータを任意に選択して設定することができることを特徴とする携帯型電話機のデータバックアップ方法を提供するものである。

【0024】このように、バックアップ又はフィードバックすべきデータを選択して設定すると、更新したくないデータを任意に設定することができ、意図しないデータの更新が行われるのを防止することができると共に不要なデータ伝送を省略することができる。

【0025】本発明は上記の課題を解決するための第5の手段として、上記第1乃至第4のいずれかの課題解決手段において、ホスト局に設置された又はホスト局に接続されたデータバックアップ装置において携帯型電話機から受信したデータを一定の条件に該当する場合には自動的に加工又は他の情報に置換して、加工されたデータを携帯型電話機へフィードバックすることを特徴とする携帯型電話機のデータバックアップ方法を提供するものである。

【0026】このように、携帯型電話機から読み取ったデータを一定の条件に該当する場合には自動的に加工又は置換して記憶すると、制御プログラム等の制御信号をバージョンアップした上で携帯型電話機に再記憶させることにより、簡易に新しい機能を付加させることができる。その他、携帯型電話機において、携帯型電話機、PHSの番号が10桁で記憶されている場合には11桁の適正な番号に、また、データがカナ文字で記憶されている

場合には対応する漢字データに変換等することができるため、既存の旧機種種の携帯型電話機に簡易に最新の機種と同様の機能付加してグレードアップさせることができる。

【0027】本発明は、上記の課題を解決するための第6の手段として、ホスト局との間で無線を介して音声信号を授受して被呼者との通話を可能にする通話部を備えた携帯型電話機、簡易型携帯型電話機、自動車電話機、船舶電話機、衛星携帯型電話機その他の携帯型電話機において、この携帯型電話機は、携帯型電話機に設定、記憶された少なくとも携帯型電話機の作動のために必要な制御情報又は設定機能情報若しくは電話番号、着信電話番号情報、発信電話番号情報、通話時間等の通話情報その他の任意のデータを携帯型電話機が通話部により通話のためにホスト局との間で無線信号を介して音声信号の授受を開始すると通話に連動して自動的にホスト局に送信するデータ送信部を備えていることを特徴とする携帯型電話機を提供するものである。

【0028】即ち、この第6の課題解決手段から以下の第9の課題解決手段までは、上記第1乃至第5の課題解決手段の方法に使用することができる携帯型電話機であり、電話機側においてデータのバックアップの指示を出して、上記方法を達成する場合に使用されるものである。

【0029】本発明の上記の課題を解決するための第7の手段として、上記第6の課題解決手段において、データ送信部は、携帯型電話機に設定、記憶された少なくとも携帯型電話機の作動のために必要な制御情報又は設定機能情報若しくは電話番号、着信電話番号情報、発信電話番号情報、通話時間等の通話情報その他の任意のデータをタイマーにより設定された任意の時間に自動的にホスト局に送信することを特徴とする携帯型電話機を提供するものである。

【0030】本発明は上記の課題を解決するための第8の手段として、上記第6又は第7の課題解決手段において、ホスト局に送信したデータを携帯型電話機にフィードバックして携帯型電話機に再記憶させるデータフィードバック部を更に備えていることを特徴とする携帯型電話機を提供するものである。

【0031】本発明は上記の課題を解決するための第9の手段として、上記第6乃至第8のいずれかの課題解決手段において、データ送信部により携帯型電話機からホスト局へ送信すべきデータ又はデータフィードバック部によりホスト局側から携帯型電話機にフィードバックすべきデータを任意に選択して設定する電話機側データ選択部を更に備えていることを特徴とする携帯型電話機を提供するものである。

【0032】本発明は上記の課題を解決するための第10の手段として、携帯型電話機、簡易型携帯型電話機、自動車電話機、船舶電話機、衛星携帯型電話機その他の携帯型

電話機に記憶されたデータをバックアップする携帯型電話機のデータバックアップ装置において、携帯型電話機に設定、記憶された少なくとも携帯型電話機の作動のために必要な制御情報又は設定機能情報若しくは電話番号、着信電話番号情報、発信電話番号情報、通話時間等の通話情報その他の任意のデータをホスト局に送信すべきことをタイマーにより設定された任意の時間に自動的に携帯型電話機へ通知する通知部を備えていることを特徴とする携帯型電話機のデータバックアップ装置を提供するものである。

【0033】この第10の課題解決手段から以下の第15の課題解決手段までは、上記第1乃至第5の課題解決手段の方法に使用することができる携帯型電話機のデータバックアップ装置であり、上記第1乃至第5の課題解決手段であるデータバックアップ方法においては、データのバックアップの指示を、(1)上記第6乃至第9の課題解決手段により携帯型電話機の側で行うこと(データの送信)もできるが、(2)ホスト局側に設置されるデータバックアップ装置側で行うこと(データの読み取り)もでき、更には(3)電話機側及びデータバックアップ装置側のいずれでも行うことが可能な状態で実施することもできる。

【0034】この第10の課題解決手段は、このうち特に、データバックアップ装置側ではなく、上記(1)の電話機側でバックアップの指示を出して上記方法を達成する場合に使用されるデータバックアップ装置であり、いわば電話機側(ユーザー)にデータのバックアップ(通話)を行うように注意を喚起するための通知部を有するものである。これにより、ユーザーが長期間通話をしていない場合にも、確実にデータをバックアップすることができる。

【0035】本発明は、上記の課題を解決するための第11の手段として、携帯型電話機、簡易型携帯型電話機、自動車電話機、船舶電話機、衛星携帯型電話機その他の携帯型電話機に記憶されたデータをバックアップする携帯型電話機のデータバックアップ装置において、このデータバックアップ装置は、携帯型電話機との間で無線を介して音声信号を授受して被呼者との通話を可能にするホスト局に設置され又はホスト局に接続され、携帯型電話機に設定、記憶された少なくとも携帯型電話機の作動のために必要な制御情報又は設定機能情報若しくは電話番号、着信電話番号情報、発信電話番号情報、通話時間等の通話情報その他の任意のデータを携帯型電話機が通話のためにホスト局との間で無線信号を介して音声信号の授受を開始すると通話に連動して自動的に前記携帯型電話機から読み取るデータ読み取り部を備え、データ読み取り部により読み取ったデータを保存することを特徴とする携帯型電話機のデータバックアップ装置を提供するものである。

【0036】即ち、この第11の課題解決手段は、上記

11

(2)又は(3)のデータバックアップ装置側から、携帯型電話機に記憶されたデータを読み取りに行って上記方法を達成する場合に使用されるデータバックアップ装置である。

【0037】本発明は、上記の課題を解決するための第12の手段として、上記第11の課題解決手段において、データ読み取り部は、携帯型電話機に設定、記憶された少なくとも携帯型電話機の作動のために必要な制御情報又は設定機能情報若しくは電話番号、着信電話番号情報、発信電話番号情報、通話時間等の通話情報その他の任意のデータをタイマーにより設定された任意の時間に自動的に携帯型電話機から読み取ることを特徴とする携帯型電話機のデータバックアップ装置を提供するものである。

【0038】本発明は、上記の課題を解決するための第13の手段として、上記第10乃至第12のいずれかの課題解決手段において、保存したデータを携帯型電話機にフィードバックして携帯型電話機に再記憶させるフィードバックデータ送信部を備えていることを特徴とする携帯型電話機のデータバックアップ装置を提供するものである。

【0039】本発明は上記の課題を解決するための第14の手段として、上記第10乃至第13のいずれかの課題解決手段において、データ読み取り部により携帯型電話機から読み取るべきデータ又はフィードバックデータ送信部により携帯型電話機にフィードバックすべきデータを任意に選択して設定することができるホスト局側データ選択部を備えていることを特徴とする携帯型電話機のデータバックアップ装置を提供するものである。

【0040】本発明は上記の課題を解決するための第15の手段として、上記第10乃至第14のいずれかの課題解決手段において、携帯型電話機から受信したデータを一定の条件に該当する場合には自動的に加工又は他の情報に置換するデータ加工部を更に備えていることを特徴とする携帯型電話機のデータバックアップ装置を提供するものである。

【0041】

【発明の実施の形態】本発明の実施の形態を図面を参照しながら詳細に説明すると、図1は本発明の携帯型電話機10のデータバックアップ方法を実施する状態の概略図を示し、この携帯型電話機10としては、携帯電話機、PHS、自動車電話機、船舶電話機、衛星携帯電話機等を用いることができる。勿論、これらの名称に限定されるものではなく、最低限、通話のための機能を有する移動通信体であれば、他の機能をも有するものであっても含まれる。

【0042】本発明においては、この携帯型電話機10に設定、記憶されたデータを、図1に示すように、通話のためのホスト局12に送信してデータをバックアップする。このホスト局12は、図示の実施の形態では、各

12

地に点在して設置され携帯型電話機10との間で電波を直接授受する基地局12Aと、この基地局12Aに接続される制御局12Bと、この制御局12Bに接続される携帯型電話交換局12Cとからなっている。

【0043】このホスト局12に送信されたバックアップすべきデータは、図示の実施の形態では、図1に示すように、ホスト局12のうち携帯型電話交換局12Cに設置されたデータバックアップ装置14に保存される。従って、携帯型電話機10の、ユーザーの側で特にバックアップのための特別の装置を用意する必要がない。

【0044】この場合、バックアップすべきデータを、携帯型電話機10が通話のためにホスト局12との間で無線信号を介して音声信号の授受を開始したときに通話に連動して自動的にホスト局12に伝送して、このバックアップ装置14に保存する。従って、ユーザーが特に意識してバックアップのための作業をすることなく、電話番号等のデータを確実にバックアップすることができるため、手間がかからないと同時にバックアップのし忘れにより大切なデータを消失させてしまうことをほぼ完全に防止することができる。

【0045】具体的には、図示の実施の形態では、携帯型電話機10の側でホスト局12へデータのバックアップをする指示が行われ、この携帯型電話機10は、図2に示すように、データ送信部16を有し、このデータ送信部16は、バックアップすべきデータが記憶されている制御部18及びデータ記憶部20に接続されると同時に、ホスト局12との間で無線を介して音声信号を授受して被呼者との通話を可能にする通話部22にも接続されている。なお、図2においては、携帯型電話機10の構造のうち、特に本発明に関連する部分のみを示し、その図中、符号24は、アンテナを示している。

【0046】データ送信部16は、通話部22が発信又は着信により通話を開始した場合に、その通話を感知して制御部18及びデータ記憶部20から所定のデータを読み取り、通話部22及びアンテナ24を介して、そのデータをホスト局12へ送信して伝送する。

【0047】この場合、このバックアップすべきデータを送信すべき信号としては、例えば、パケット信号、TCP/IP無線信号等を用いることができるが、必ずしもこれらの信号に限定されるものではなく、他の適宜な信号とすることもできる。また、これらのデータ信号は、そのデータ量や通話への悪影響等を考慮すると、通話のための音声信号とは別の信号として並行して送信することが好ましいが(時間的には通話のための音声信号の送信と同時にあっても良い)、その信号の種類によっては、適宜、通話のための音声信号に付加して送信することもできる。

【0048】また、この場合、このデータ送信部16によりホスト局12へ送信すべきデータとしては、携帯型電話機10に設定、記憶された各種データのうち、少な

くとも携帯型電話機10の作動のために必要な制御情報を含める。このバックアップすべき制御情報としては、具体的には、制御部18においてROM、PROM等の不揮発性メモリに記憶された電話機として最低限機能するための着信や発信の待ち受け状態にするために必要な電話機固有の制御プログラムが挙げられる。この制御プログラムに関しては、今後、携帯電話に、Java（登録商標）機能を備えたいわば携帯型電話オペレーティングシステムの如きプログラムの搭載等も考えられるが、その場合にも、必要なプログラム等をバックアップすべきデータの対象とすることができる。即ち、その記憶方法や記憶するメモリの種類等を問わず、携帯型電話機の制御のためのプログラムを広くバックアップ対象とすることができる。これにより、何らかの原因で制御情報に障害が発生して故障状態となった場合でもバックアップしたデータにより容易に復旧させることが可能となる。

【0049】また、その他、例えば、制御部18又はデータ記憶部20においてメモリに記憶され、その待ち受け状態を所定の環境に設定するためにユーザーが設定する設定機能情報（例えば、暗証番号や着信音の選択、着信音量、通話音量の調整、留守番電話の設定、ダイヤルキーロック等）もバックアップの対象とすることができる。これにより、これらのデータが消失した場合は勿論、電話機を買い換えたとき等にも、新しい電話機において、バックアップデータを利用することにより、ユーザー自らが再度、これらの設定機能情報を設定し直す必要がなく、手間を要しない。

【0050】勿論、これらの制御情報や設定機能情報だけではなく、データ記憶部20においてRAM、SRAM等の揮発性記憶された電話番号、短縮ダイヤルや、着信電話番号情報、発信電話番号情報、通話時間等の通話情報その他の任意のデータをバックアップすべきデータの対象とすることができる。特に、着信電話番号情報（着信履歴）や発信電話番号情報（発信履歴）の通話情報もバックアップした場合には、これらの通話情報量が携帯型電話機10におけるメモリ限度を超えて前のデータが携帯型電話機10からは消去された場合であっても、後に確認、利用することができ、これらの情報をメモリダイヤル（電話帳）に登録していなかった場合であっても、後から確認、利用することができる。また、通話時間もバックアップすることにより後に利用時間、利用料金の照合をする際に利用することができる。勿論、バックアップすべきデータは少なくとも、上記の制御情報を含めば、他は任意に対象とすることができる。

【0051】一方、このようにして、携帯型電話機10から伝送されたデータを受信したホスト局12側では、図1に示すように、その受信したデータをデータバックアップ装置14に伝達して、このデータバックアップ装置14において保存する。その保存する媒体の種類は、バックアップしたデータを適切に保存することができ

ば、特に問わない。

【0052】この場合、データバックアップ装置14は、通話の際に携帯型電話機10から同時に送信される加入者番号等の識別番号情報をも判断し、その識別番号と一致する管理領域に当該識別番号に該当するデータを識別番号毎に保存、管理することができる。従って、誤って他の加入者のデータと混同することがない。但し、この識別番号として、必ずしも、加入者番号に限らず、例えば、携帯型電話機10の加入時、購入時にユーザー毎に付与して携帯型電話機10に設定される任意の識別番号とすることができる。これにより、例えば、買い換えにより、加入者番号が変更になった場合であっても、バックアップしたデータを、新しい携帯型電話機10においても利用することが可能となる。

【0053】なお、上記のように、本発明においては、基本的に通話を条件としてデータのバックアップが開始されるが、バックアップすべきデータをタイマーにより設定された任意の時間に自動的にホスト局12に伝送することもできる。これにより、ユーザーが長期にわたって着信、発信等の通話をしない場合においても、確実に必要なデータをバックアップすることができ、誤ってデータを消失させることをより完全に防止することができる。

【0054】この場合、図示の実施の形態では、上記のように、データをバックアップする作業の指示（コマンド）は、携帯型電話機10において発信又は着信を感知したデータ送信部16により与えられるため、携帯型電話機10側において、この通話以外の条件によっても、データの送信を開始するように設定することにより対応することができる。具体的には、図1に示すように、データ送信部16は、タイマー26を有し、タイマー26により設定された任意の時間に自動的にバックアップすべきデータをホスト局12に送信する。

【0055】また、他の手段として、この携帯型電話機10に設けられたタイマー26以外に、あるいは、この携帯型電話機10のタイマー26と併せて、図1に示すように、データを受信するデータバックアップ装置14において、バックアップすべきデータをホスト局に送信すべきことをタイマー28により設定された任意の時間に自動的に携帯型電話機10へ通知する通知部30を設けて、この通知部30によりユーザーにデータのバックアップをすべきことに対する注意を喚起させることもできる。これによっても、ユーザーが長期間通話をしていない場合にも、確実にデータをバックアップすることができる。

【0056】本発明の方法においては、このようにして、ホスト局12側に設けられたデータバックアップ装置14に保存されたデータを、携帯型電話機10にフィールドバックして携帯型電話機10に再記憶させることができる。これにより、誤って電話番号その他のデータを

消去してしまった場合にも、簡単に元の状態に復旧させることができ、特に制御情報のフィードバックにより故障を簡易に復旧させることができると同時に、携帯型電話機10を買い換え等により変更した場合にも以前の携帯型電話機10において設定・使用していた電話番号等のデータを再度、入力、設定し直すことなく、そのまま使用することができる。

【0057】具体的には、携帯型電話機10に、図2に示すように、ホスト局に送信したデータを携帯型電話機10にフィードバックして携帯型電話機10に再記憶させるデータフィードバック部32を設けることにより対応することができる。この携帯型電話機10のデータフィードバック部32は、例えば、携帯型電話機10において誤ってデータを消去させてしまった場合等データのフィードバックが必要となった場合に、ユーザーにおいて携帯型電話機10に所定の操作を加えて指示を与えることにより、ホスト局12側に設置されたデータバックアップ装置14に保存されたデータを読み取り、受信したデータを各種メモリに更新することによりフィードバックを行う。なお、この場合、制御情報は、一般に不揮発性のメモリに記憶されるが、このように更新(書き込み)を行うことが必要となるため、電氣的に書き込みや消去が可能なEEPROMやフラッシュメモリ(フラッシュEEPROM)等の不揮発性ROMや、NVRAM(RAMとEEPROM)等の不揮発性RAM等のメモリに記憶させることが望ましい。

【0058】なお、制御情報に障害が生じた場合には、携帯型電話機10を待ち受け状態にすることができなくなるため、通話ひいては上記のフィードバックのための処理を携帯型電話機10の側で行うことが不可能となる場合も生じうる。従って、携帯型電話機10の側のみではなく、図1に示すように、ホスト局12側に設置されたデータバックアップ装置14においても、同時に保存したデータを携帯型電話機10にフィードバックして携帯型電話機10に再記憶させるフィードバックデータ送信部34を設け、ユーザーからの連絡等を受けたホスト管理者の側において又はユーザーが他の電話機その他の通信手段により識別番号等を入力した上で、このフィードバックデータ送信部34に指示を与えて携帯型電話機10にデータを強制的に送り、データをフィードバックさせることができる。これにより、特に、制御情報のフィードバックにより故障から元の状態に復旧させることができる。勿論、他の設定機能情報や通話情報等もこのデータバックアップ装置14のフィードバックデータ送信部34から指示を与えて携帯型電話機10にフィードバックさせることもできる。

【0059】また、本発明においては、携帯型電話機10からホスト局へ伝送すべきデータ又はホスト局12に設置されたデータバックアップ装置14から携帯型電話機10にフィードバックすべきデータを任意に選択して

設定することができる。

【0060】上記の通り、本発明においては、携帯型電話機10において設定、記憶された種々のデータをバックアップすることができるが、様々なデータのうち、中にはユーザーがバックアップ、ひいては、このバックアップしたデータのフィードバックによる再記憶(更新)を望まない情報もあり得る。このため、本発明においては、バックアップの対象となる情報を全て伝送可能な状態とした上で、このバックアップやフィードバックを望まないデータをそもそもホスト局12側へ送信しないように、ホスト局12へ送信すべきデータを任意に選択することができるように設定するか、又は、対象となる全ての情報をデータバックアップ装置14にバックアップした上でこのバックアップされた情報のうちフィードバックを望まない個別のデータを任意に選択することができるようにする。

【0061】具体的には、図2に示すように、携帯型電話機10に、データ送信部16により携帯型電話機10からホスト局12へ送信すべきデータ又はデータフィードバック部32によりホスト局12側から携帯型電話機10にフィードバックすべきデータを任意に選択して設定する電話機側データ選択部36を設けることにより対応することができる。これにより更新したくないデータを任意に設定することができ、意図しないデータの更新が行われるのを防止することができると共に、不要なデータ伝送を省略することができる。

【0062】なお、前述したとおり、制御情報等のデータのフィードバックのため、ホスト局12側に設置されたデータバックアップ装置14のフィードバックデータ送信部34からデータをフィードバックする場合、図1に示すように、このフィードバックデータ送信部34により携帯型電話機10にフィードバックすべきデータを任意に選択して設定することができるホスト局側データ選択部38を設けることもできる。

【0063】更に、本発明においては、ホスト局12に設置されたデータバックアップ装置14において、図1に示すように、データ加工部40を設け、このデータ加工部40により携帯型電話機10から受信したデータを一定の条件に該当する場合には自動的に加工又は置換することができる。

【0064】これにより、特に、例えば制御プログラムの改訂等があった場合には(一定の条件その1)、制御プログラム等の制御信号をバージョンアップした上で携帯型電話機10のデータフィードバック部32又はデータバックアップ装置14のフィードバックデータ送信部34によって携帯型電話機10にフィードバックして再記憶させることにより、携帯型電話機10に簡易に新しい機能を付加させることができる。

【0065】その他、携帯型電話機10において、携帯型電話機、PHSの番号が10桁で記憶されていた場合に

は(一定の条件その2)11桁の適正な番号に、また、データがカナ文字で記憶されている場合には(一定の条件その3)対応する漢字データに変換等することができるため、既存の旧機種種の携帯型電話機に簡易に最新の機種種と同様の機能付加してグレードアップさせることができる。尚、一定の条件は、その性質に必要に応じて、人為的に又は電氣的、機械的に適宜、このデータ加工部40に設定、入力することができる。

【0066】なお、上述した実施の形態では、バックアップのための初期コマンドを通話に連動する携帯型電話機10のデータ送信部16により指示するようにしたが、必ずしもこれに限定されるものではなく、データをバックアップすべきホスト局12側のデータバックアップ装置14から指示を与えるようにしてもよい。

【0067】この場合、データバックアップ装置14において、上述したフィードバックデータ送信部34やホスト局側データ選択部38、データ加工部40の他に、図21に示すように、バックアップすべきデータを携帯型電話機10が通話のためにホスト12局との間で無線信号を介して音声信号の授受を開始すると通話に連動して自動的に携帯型電話機10から読み取るデータ読み取り部42を設けることにより対応することができる。

【0068】また、このデータ読み取り部42は、バックアップすべきデータをタイマー28により設定された任意の時間に自動的に携帯型電話機から読み取る用に設定することもでき、これにより、ユーザーが無意識のうちに必要なデータをバックアップすることができる。

【0069】更に、ホスト局側データ選択部38において、フィードバックデータ送信部34によりフィードバックすべきデータのみならず、このデータ読み取り部42により携帯型電話機10から読み取るべきデータも任意に選択して設定できるようにすることが好ましい。

【0070】なお、データバックアップ装置14は、バックアップしたデータを一括して保存・管理するためには、各地に点在する基地局12Aではなく、図示の実施の形態のように、ホスト局12のうちの携帯型電話交換局12Cに設置することが望ましい。但し、データバックアップ装置14の設置箇所は、必ずしも、この携帯型電話交換局12Cには限定されず、制御局12Bに設置することもできるし、更には基地局12Aに設置することも可能である。また、これらのホスト局12自体に設けるのではなく、ホスト局12とは別に、例えば管理センター等の別の箇所にデータバックアップ装置14を設置して、このデータバックアップ装置14とホスト局12とを接続してデータを保存することもできる。この場合には、データバックアップ装置14は、基地局12A、制御局12B、携帯型電話交換局12Cのいずれかに又は任意の複数の局に接続することもできる。

【0071】

【発明の効果】本発明によれば、上記のように、携帯型

電話機の通常の使用状態である通話に連動して自動的に電話番号等のデータをホスト局に送信してバックアップ装置に保存しているため、ユーザーが特に意識してバックアップのための作業をすることなく、電話番号等を確実にバックアップすることができるので、手間がかからないと同時にバックアップのし忘れにより大切なデータを消失させてしまうことをほぼ完全に防止することができる実益がある。

【0072】また、この場合、本発明によれば、上記のように、電話番号等のユーザーが入力した情報だけではなく、携帯型電話機の作動のために必要な制御情報、例えば、電話機として最低限機能するための着信や発信の待ち受け状態にするために必要な電話機固有のプログラム等の制御情報をもバックアップしているため、何らかの原因で制御情報に障害が発生して故障状態となった場合でもバックアップしたデータにより容易に復旧させることが可能となる実益がある。

【0073】また、本発明によれば、上記のように、例えば、各種設定をするための暗証番号や着信音の選択、着信音量、通話音量の調整、留守番電話の設定、ダイヤルキーロック等のユーザー個人が設定する各種設定機能情報もバックアップしているため、これらのデータが消失した場合は勿論、電話機を買い換えたとき等にも、新しい電話機において、バックアップデータを利用することにより、ユーザー自らが再度、これらの制御情報を設定し直す必要がなく、手間を要しない実益がある。

【0074】更に、本発明によれば、上記のように、電話番号のほか、通話情報のうち、着信電話番号情報(着信履歴)や発信電話番号情報(発信履歴)もバックアップするため、特に、これらの通話情報量が携帯型電話機におけるメモリ限度を超えて前のデータが携帯型電話機からは消去された場合であっても、後に確認、利用することができ、特に、これらの情報をメモリダイヤル(電話帳)に記憶していなかった場合であっても、後から確認、利用することができる実益がある。同様に、通話時間情報もバックアップしているため、後に利用時間、利用料金の照合をする際にも利用することができる実益がある。

【0075】本発明によれば、上記のように、通話のためのホスト局に設置された又はホスト局に接続されたバックアップ装置にバックアップしているため、ユーザーの側で特にバックアップのための特別の装置を用意する必要がない実益がある。

【0076】本発明によれば、上記のように、バックアップすべきデータをタイマーにより設定された任意の時間に自動的にホスト局に伝送しているため、ユーザーが長期にわたって着信、発信等の通話をしない場合においても、確実に必要なデータをバックアップすることができ、誤ってデータを消失させることをより完全に防止することができる実益がある。

【0077】本発明によれば、上記のように、データバックアップ装置に記憶されたデータを携帯型電話機にフィードバックしているため、誤って電話番号その他のデータを消去してしまった場合にも、簡単に元の状態に復旧させることができ、特に制御情報のフィードバックにより故障を簡易に復旧させることができると同時に、携帯型電話機を買い換え等により変更した場合にも以前の携帯型電話機において設定・使用していた電話番号等のデータを再度、入力、設定し直すことなく、そのまま使用することができる実益がある。

【0078】本発明によれば、上記のように、バックアップ又はフィードバックすべきデータを選択して設定することができるため、更新したくないデータを任意に設定することができ、意図しないデータの更新が行われるのを防止することができると共に不要なデータ伝送を省略することができる実益がある。

【0079】本発明によれば、上記のように、携帯電話機から読み取ったデータを一定の条件に該当する場合には自動的に加工又は置換して記憶しているため、制御プログラム等の制御信号をバージョンアップした上で携帯型電話機に再記憶させることにより、簡易に新しい機能を付加させることができる実益がある。同様に、携帯型電話機において、携帯電話機、PHSの番号が10桁で記憶されている場合には11桁の適正な番号に、また、データがカナ文字で記憶されている場合には対応する漢字データに変換等することができるため、既存の旧機種種の携帯型電話機に簡易に最新の機種と同様の機能付加してグレードアップさせることができる実益がある。

【0080】本発明によれば、上記のように、バックアップすべきデータをホスト局に送信すべきことをタイマ

へ通知する異ができるため、ユーザーが長期間通話をしていない場合にも、確実にデータをバックアップすることができる実益がある。

【図面の簡単な説明】

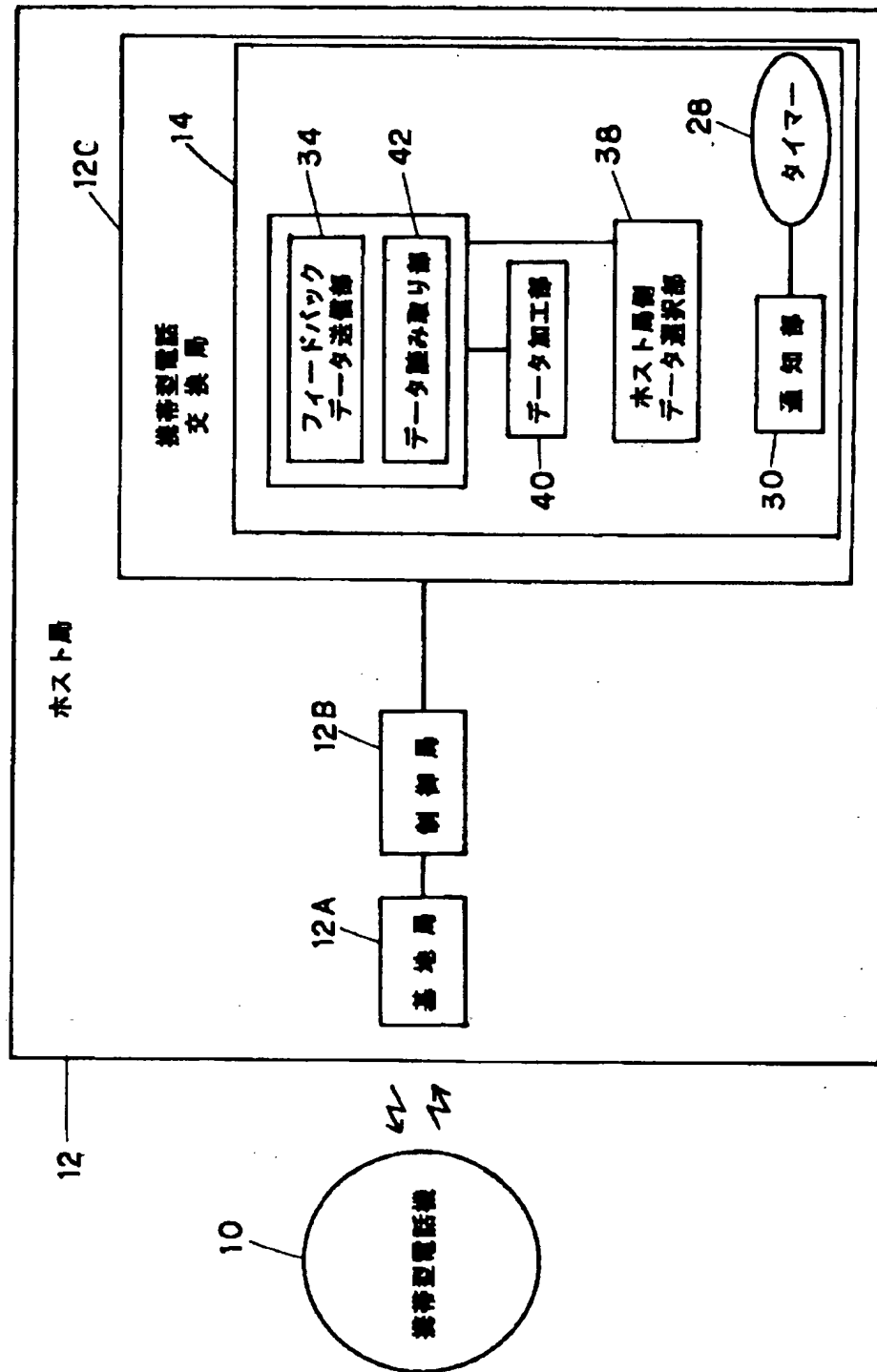
【図1】本発明の携帯型電話機のデータバックアップ方法の実施する状態及びこの方法に用いられるデータバックアップ装置の概略を示す概念図である。

【図2】本発明の方法に用いられる携帯型電話機の概略概念図である。

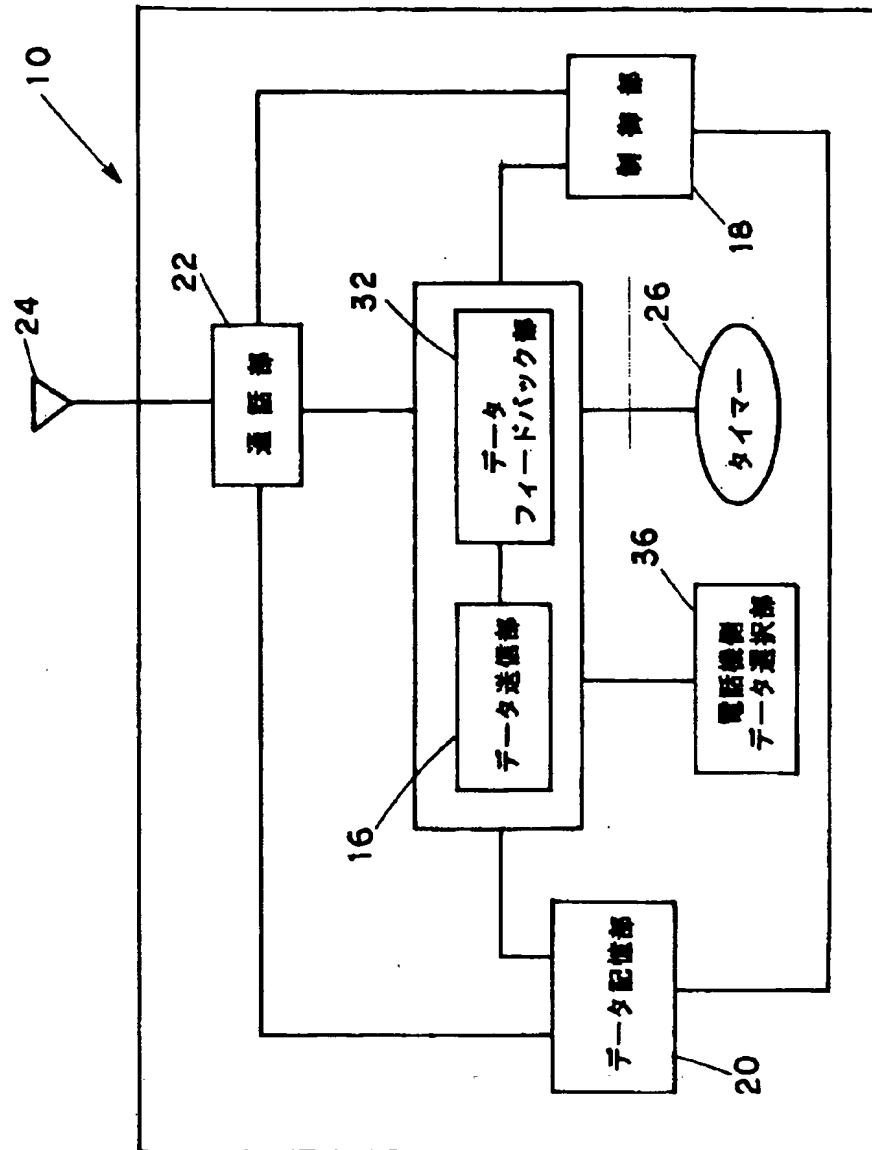
10 【符号の説明】

- 10 携帯型電話機
- 12 ホスト局
- 12A 基地局
- 12B 制御局
- 12C 携帯型電話交換局
- 14 データバックアップ装置
- 16 携帯型電話機のデータ送信部
- 18 携帯型電話機の制御部
- 20 携帯型電話機のデータ記憶部
- 22 携帯型電話機の通話部
- 24 アンテナ
- 26 タイマー（携帯型電話機）
- 28 タイマー（データバックアップ装置）
- 30 データバックアップ装置の通知部
- 32 携帯型電話機のデータフィードバック部
- 34 データバックアップ装置のフィードバックデータ送信部
- 36 電話機側データ選択部
- 38 ホスト局側データ選択部
- 40 データバックアップ装置のデータ加工部
- 42 データバックアップ装置のデータ読み取り部

【図1】



【図2】



フロントページの続き

(51)Int.Cl.⁷

識別記号

FI
H04Q 7/04テマコード' (参考)
D

F ターム(参考) 5K024 AA00 CC11 DD01 DD02 GG01
GG03 GG05 HH01
5K036 AA07 BB11 DD11 DD38 DD39
DD48 EE11
5K067 AA26 AA35 BB04 EE02 EE16
FF07 HH23 KK15
5K101 LL12 NN01 NN11 NN21 PP03
RR12
9A001 BB03 CC05 LL02